



定時制だより

あおもり創造学【校内発表会】

令和8年1月20日(火)に、あおもり創造学【探究】の校内発表会を実施しました。

本校定時制では、1年次生徒が「あおもり創造学」に取り組み、探究学習を行っています。発表会には、2~3年次生徒や保護者の方々、弘前大学の吉田先生にも参加して頂き、生徒達の発表を聞いてもらうことができました。みんな緊張した様子でしたが、設定した探究テーマについて、自身の考えをしっかりとまとめて発表していました。

今回は、発表会後の1年次の姿が、**なんだかとてもカッコよく見えました！**ということで、「あおもり創造学(校内発表会)」を中心に紹介したいと思います。

～私たちの探究テーマ～ 1年次探究テーマ一覧

Y.Aさん「なぜ青森県は専門学校の選択の幅が狭いのか？～製菓・調理分野を中心に～」

K.Sさん「どうすれば将来、両親の介護と私生活を双方に負担のないように両立できるのか？」

Y.Sさん「若者に農業に興味を持ってもらうにはどうすればよいのか？」

R.Sさん「どうすれば県民に喜んでもらえるイベントをつくれるのか？」

A.Sさん「どうすれば青森県の五能線を広く知ってもらい、赤字を抑えられるのか？」

K.Tさん「なぜ高校生は県外に進学するのか～養護教諭について～」

Y.Tさん「どうすれば青森県の短命が長くなり、青森県が健康的な生活になるだろうか？」

A.Hさん「スムースに会話するにはどうすればよいだろうか？」

U.Fさん「高齢者差別をなくすために私たちにできることは？」

H.Mさん「豪雪の時期に五所川原に住む高齢者が生活しやすくなるにはどうすればよいのか？」

リハーサル風景

さあ～いよいよ本番直前！2時限目は会場準備とリハーサル。担任の先生が見守る中、発表の練習を行っていました。「どれどれどんな感じかな？？」とちょっとお邪魔してみました。



リハーサル中の教室にお邪魔したところ、各ペアやグループに分かれで互いに発表し合いながら、声の大きさ、発表時間などの最終チェックを何回も行っていました。

一生懸命に取り組んでいる光景…とても印象的でした。

五高 定時制HPはここから♪



校訓
敬
愛
取
知
創
造

発表会スタート！



発表会は、教室の前方、後方の二つのグループに分かれて行いました。2~3年次や先生方からの質問にも堂々と回答していました。素晴らしい！

★保護者の方々から頂いた感想★

調べたことに対して、**自分の考えもきちんとあり素晴らしい**かったです。堂々とした発表態度も感心して聞きました。みなさん時間をかけて調べたのがよくわかりました。

それぞれとても興味深いテーマについて探究されていてすごく参考になる内容でした。今日の**発表まで大変なこともあったでしょうが皆さんの自信につながったのではないか**と思える堂々とした発表でした！

直撃インタビュー！～担任「細田先生」に聞く～



「探究学習」の指導をメインで担当している
担任「細田先生」にインタビューしゃいました！

Q 年間を通じた「探究学習」の指導お疲れ様でした。振り返ってみてどうですか？…

A なんといっても、一人一人にテーマを設定させるのが一番大変でしたね～

Q でもテーマを考えさせるために色々工夫してましたよね？

A はい、いろんな分野の外部講師の方に講演してもらったり、フィールドワークなども行い、たくさん材料を準備しましたが…

Q 独りどおり、生徒のみんなテーマ決めてくれたのでは？

A まあ、なんとか、みんな思い思いのテーマを決めてくれたので良かったですが…私が準備した題材は、あまり効果が無かったかもしれません笑

Q 「探究」学習を通じて、スパリみんなにどうなってほしい？

A 自分に係ることなど、自分で調べ、自分で考え、自分で解決していく力をつけて欲しいのと、発表会などの経験をとおして、周囲に対して**自分の考えや気持ちを伝えるコミュニケーション力を高めて**欲しいです。

Q スパリ発表会を終えた今の感想は？

A 生徒のみんなが発表を終え、サッパリした表情をしていたのでとても救われました。ずっと、みんな嫌そうにしていたので、とても心配でした。でも、本番は堂々とやってくれたので嬉しいです！保護者の方々も見に来てくれたのも良かったです。これからも保護者の方々が気軽に見に来てくれるイベントを考えちゃうと思いました！最後に、発表会は全校生徒や先生方、皆さんの協力があったから出来たことに感謝しています。

Q 最後に一言！

A 1年次のみなさん…まだ発表あるよ～😊😊😊

これで終わりじゃないからね～楽しみながら一緒に頑張りましょ！
楽しみに待っててね。～御協力ありがとうございました～

今回のテーマの中には、自身の“進路”と関連させた内容もありました。色々調べながら“なりたい自分”になるために研究できたように感じています。「自分に係る事を、自分で調べ、考え、解決(決定)してほしい」と担任の先生も話していました。今回の経験を生かし、進路に係る様々な職業について「探究」しても楽しそうですね！